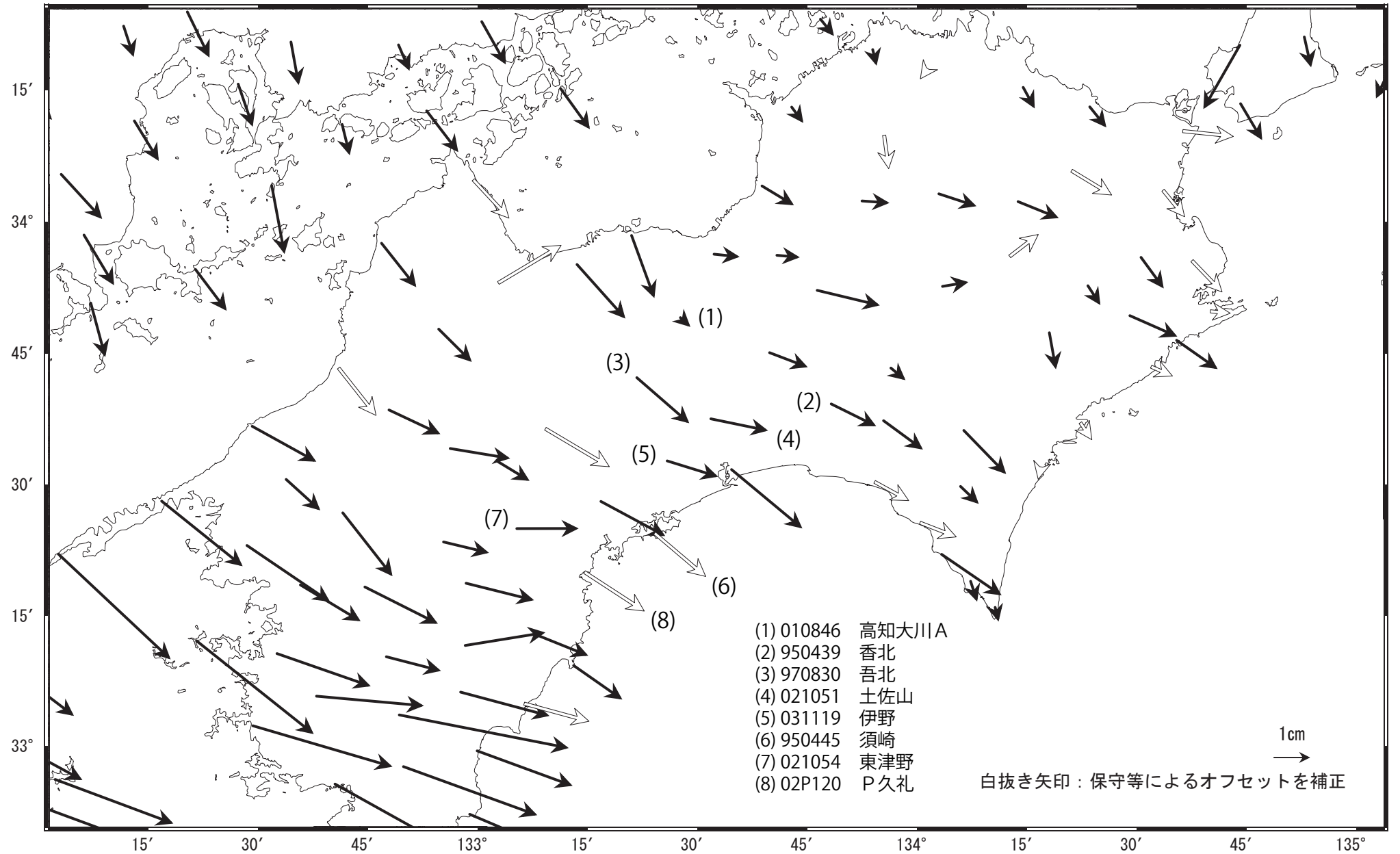


### 四国中部の非定常水平地殻変動(1次トレンド・年周期・半年周期除去後)

基準期間: 2017/12/29~2018/01/04 [F5: 最終解]  
比較期間: 2021/12/08~2021/12/14 [R5: 速報解]

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01

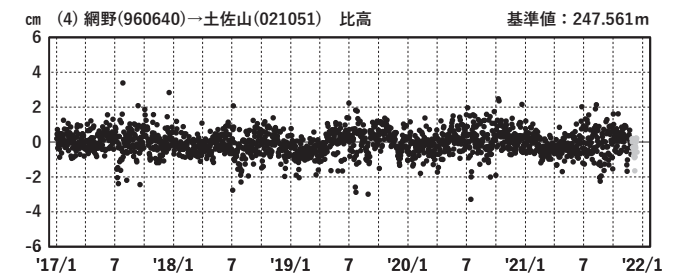
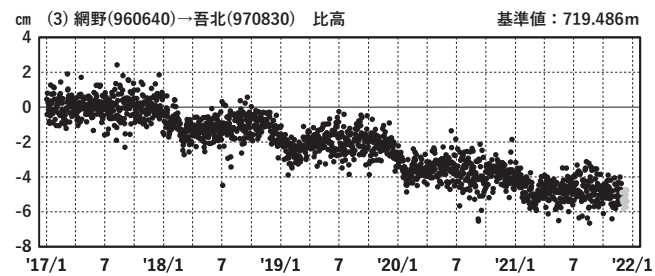
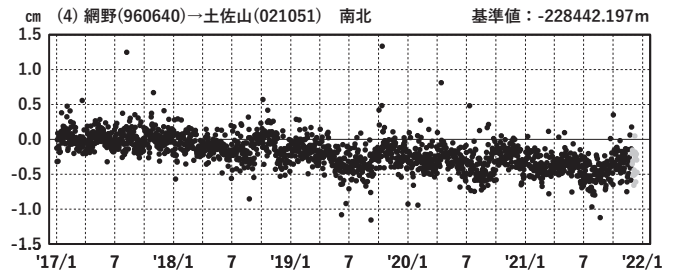
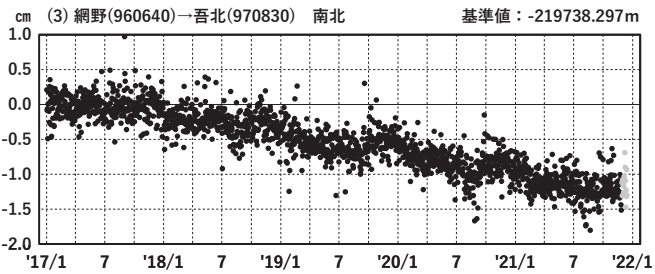
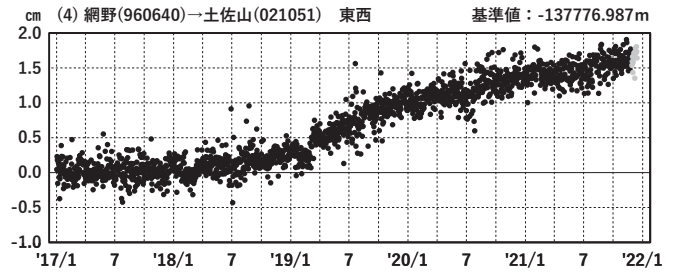
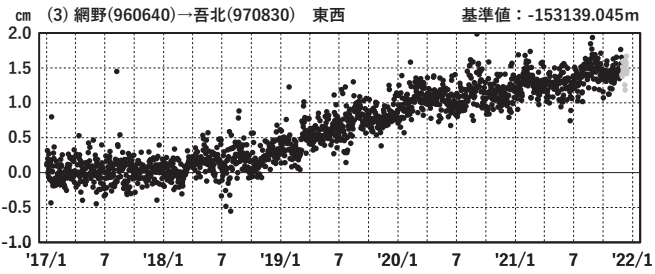
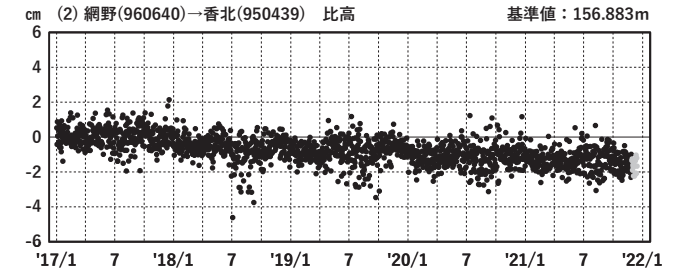
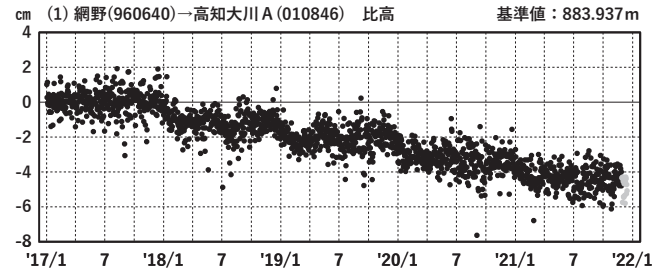
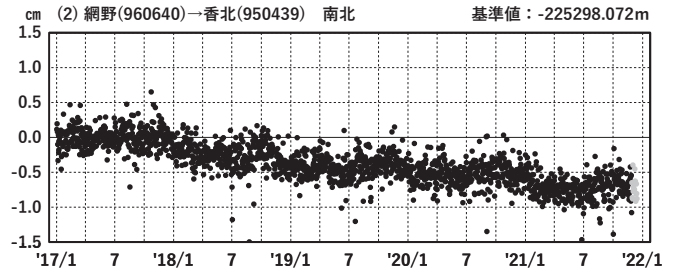
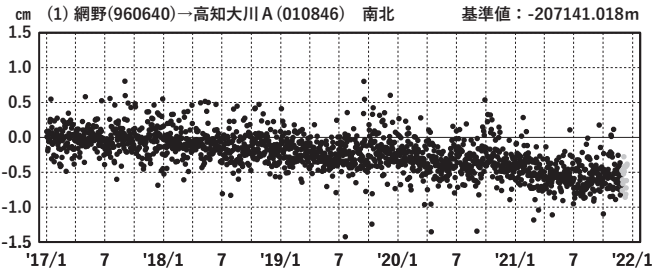
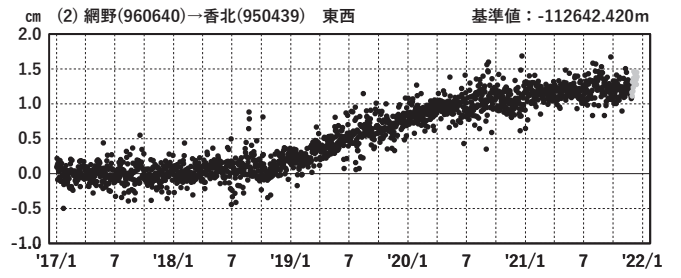
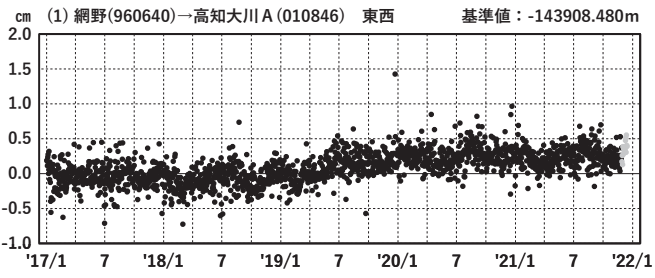


# 四国中部 G N S S 連続観測時系列 (1)

## 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/12/14 JST

計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



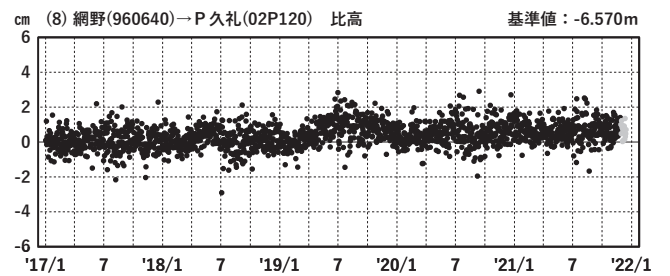
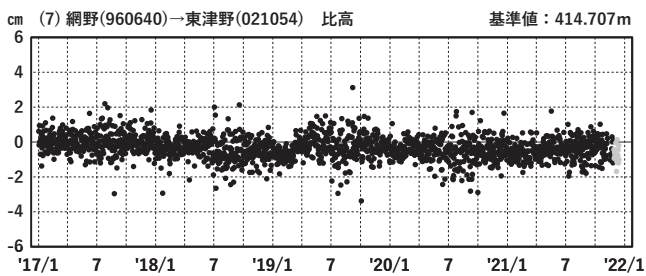
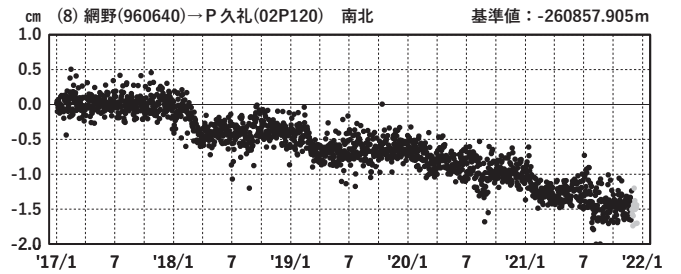
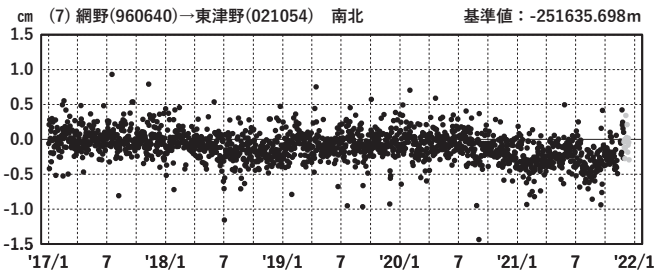
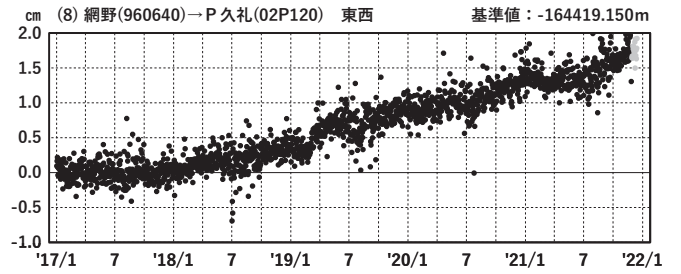
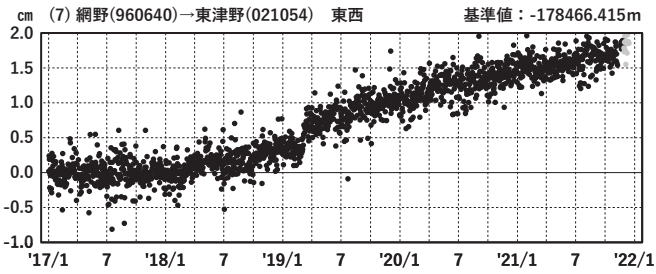
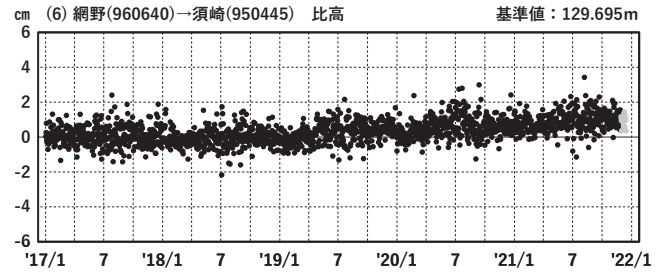
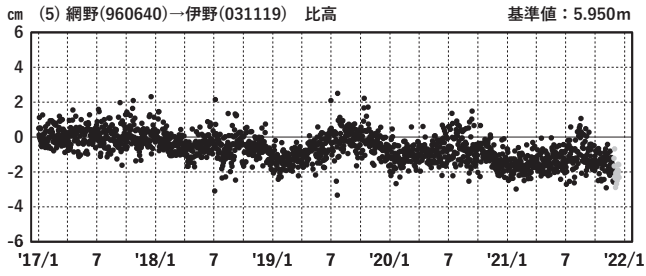
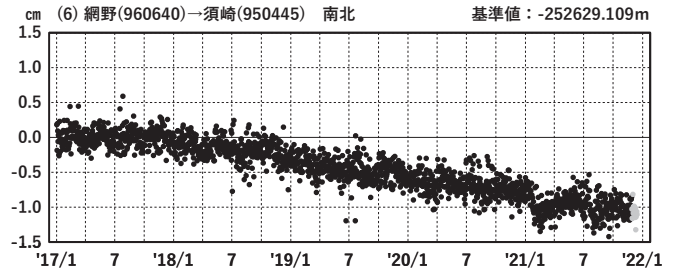
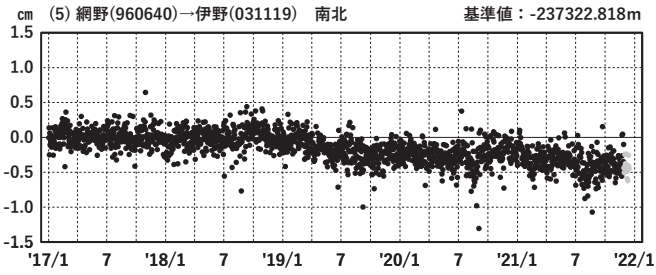
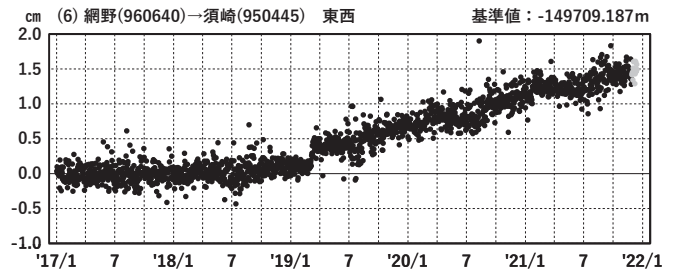
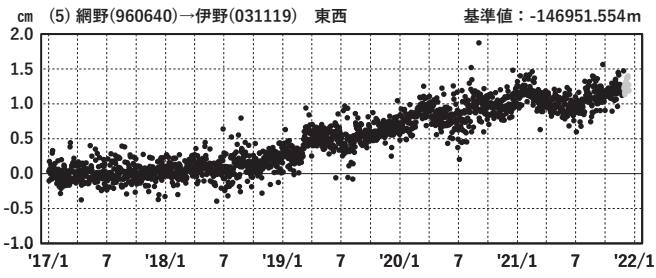
●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

# 四国中部 G N S S 連続観測時系列 (2)

## 1次トレンド・年周成分・半年周成分除去後グラフ

期間: 2017/01/01~2021/12/14 JST

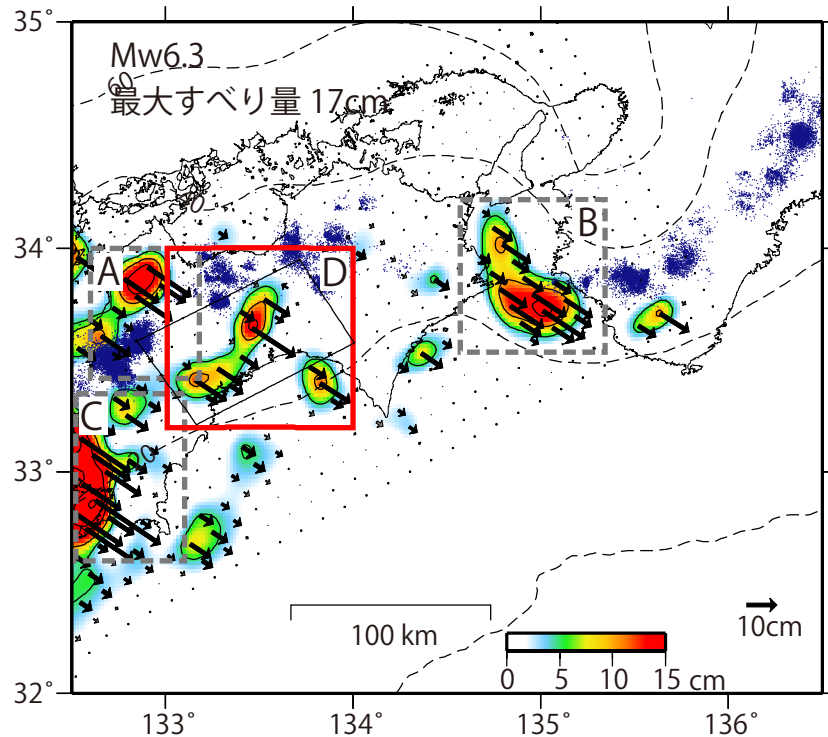
計算期間: 2017/01/01~2018/01/01



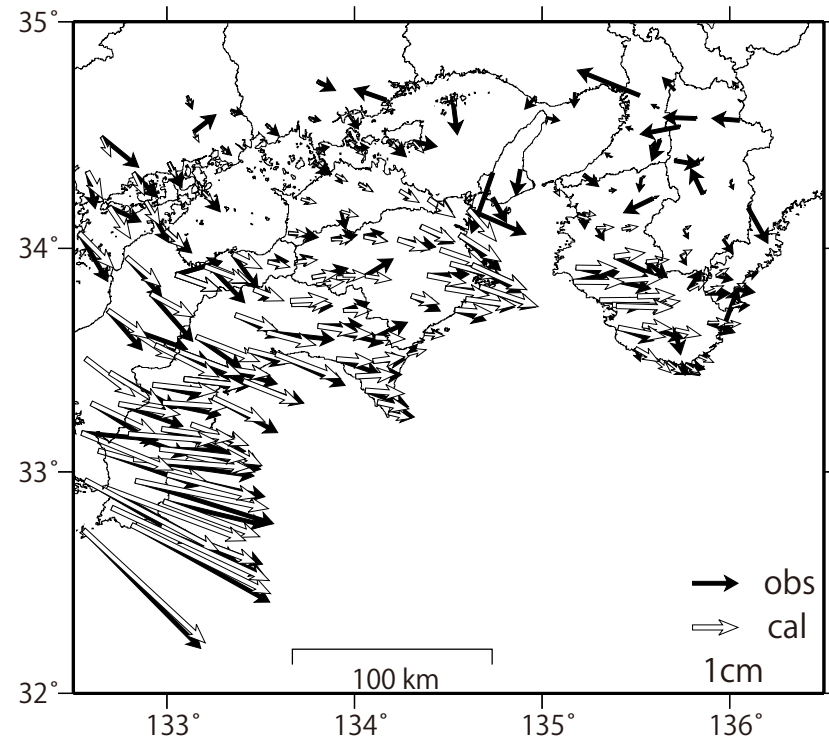
●---[F5:最終解] ●---[R5:速報解]

# GNSSデータから推定された四国中部の長期的ゆっくりすべり（暫定）

推定すべり分布  
(2019/1/1-2021/12/2)



観測値（黒）と計算値（白）の比較  
(2019/1/1-2021/12/2)



Mw及び最大すべり量はプレート面に沿って評価した値を記載。  
すべり量(カラー)及びすべりベクトルは水平面に投影したものを示す。  
推定したすべり量が標準偏差(σ)の3倍以上のグリッドを黒色表示している。

- A 四国西部の短期的ゆっくりすべり
- B 紀伊水道の長期的ゆっくりすべり
- C 豊後水道の長期的ゆっくりすべり
- D 四国中部の長期的ゆっくりすべり**

使用データ：GEONETによる日々の座標値（F5解、R5解）

F5解(2019/1/1-2021/10/16)+R5解(2021/10/17-2021/12/2) ※電子基準点の保守等による変動は補正済

トレンド期間：2017/1/1-2018/1/1（年周・半年周成分は2017/1/1-2021/12/2のデータで補正）

モーメント計算範囲：左図の黒枠内側

観測値：3日間の平均値をカルマンフィルターで平滑化した値

黒破線：フィリピン海プレート上面の等深線（弘瀬他,2007）

すべり方向：プレートの沈み込み方向に拘束

青丸：低周波地震（気象庁一元化震源）（期間：2019/1/1-2021/12/2）

固定局：網野